

熊本県内の生活困窮家庭と 被災した子どもたちの総合環境教育

活動地域  熊本県

つづける助成

1年目

実践

不登校児童の復帰 100%

キッズブランド開発の
進捗 15%

今年度計画の達成度 80%

目標達成度 55%



天草の海でゴミ拾い

課題

生活困窮家庭、人間関係に困難を抱えた子ども達、子ども達の生活リズムをマネジメントできない親に手助けが必要である。熊本地震のPTSDも残っている。

目標

経済的に保養の機会の乏しい生活の中、地球を守る暮らしが家庭の経済性にも貢献することを学び、困窮した生活を脱するために丁寧な暮らしをするようになる。

活動内容と成果

●夏休みと秋に天草の海を訪れ、プラスチックゴミについて学び清掃作業などをした。星空や海に囲まれ、生活リズムを崩していたゲームや動画からしばし離れる時間をもった ●和水町の川に入り、川の生物を探したり川底のゴミの清掃をした。最初は川に入るのを汚いと思っていた子ども次第になじみ、首まで水に浸かっていた ●森を守るシステムを考える「ちきゅうこうどう 森から」を制作。全ての森を国に返し、森林雇用という仕事を作り、人々の生活を守る話 ●3月からの学校の一斉休校の時間を利用しキッズブランドの作成を試みた



川の生物観察と清掃

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

海岸のゴミがどこから来ているのか。自分に関係あることなのか、実感がない子ども達にどう伝えるか苦心した。

■ 工夫した点

天草の海や、ゴミの種類など学んだ後に清掃作業をしたため、自分の出したゴミが粉々になってゆく過程を知ることができた。



今後の
展望

自然を守り守られる豊かな体験を通じて私たちも自然の一部であることを認識し、困窮した生活から脱する手段が環境保全と無縁ではないこと、子ども達から生まれたアイデアをホームページなどで発信していく。

〒865-0064

熊本県玉名市巾1835-1

電話：0968-82-7585

E-mail：rupa@sound.ocn.ne.jp

HP：rupa26.wix.com/npo-rupa

